

ときわの風

2013.8.30

vol.17

発行：常磐大学同窓会
編集：常磐大学同窓会事務局
水戸市見和1丁目430-1（常磐大学内）
電話029-232-2511（代）

WIND OF TOKIWA

E-mail dosokai@tokiwa.ac.jp

URL http://www.tokiwa.ac.jp/~dosokai/

2013年度

常磐大学同窓会総会・懇親会開催

2013年度常磐大学同窓会総会および懇親会が6月29日(土)に、三の丸ホテルで開催されました。

総会の開会にあたり、池田正則会長(人間科学部1期卒)より「常磐大学も体制が少しずつ変わり、同窓生の皆さんにいろいろバックアップをしていただけたところがあります。今後とも同窓会を通じて常磐大学の発展に向け、皆さんのご支援をお願いしたいと思います。」と挨拶がありました。

総会では事業報告、決算、入会状況報告および役員選任について報告がなされました。続いて2014年度事業計画および予算について満場一致で可決され、総会は閉会しました。



総会終了後、昨年度常磐大学同窓会課外活動奨励金制度により学生プロジェクト奨励金の給付を受けた学生団体(3団体)による、課外活動成果報告会が開催されました。(詳細は2面参照)

その後会場を移して開催された懇親会では、西野光範副会長(人間科学部2期卒)より「ぜひ普段

胸の内にしまっている学生時代の思い出を語り、思い出のほころびを直してほしいと思います。」との乾杯の挨拶で開会しました。

懇親会には会員58名のほか、教員12名、報告を行った学生19名の計89名が参加しました。(詳細は2面参照)

総会で挨拶をする池田正則会長。



▲懇親会では「卒業生あつての常磐大学です。これからもご支援をお願いしたい。」と森征一理事長・学長よりご挨拶をいただきました。

2012年度 常磐大学同窓会事業報告

1. 会議の開催
 - 1) 総会
 - 2012年度総会は、学校法人常磐大学内に設置する学校の卒業生・保護者、地域の方々との絆(連携)を深めるために実施したALL TOKIWA DAY 2012 セブフェスティバルの同日に開催した。例年実施していた懇親会は、同フェスティバルのイベントへの参加や、総会前に配付した出店無料券の利用に代えることで開催を見合わせた。
 - 開催日：2012年7月7日(土)
 - 場所：常磐大学H棟大講堂
 - 出席者：31名
 - 主な議案等：
 - 【報告】2011年度事業報告、2011年度決算、入会状況報告、役員選出
 - 【議案】2012年度事業計画、2012年度予算
 - 2) 幹事会
 - 実施時期および主な議案等：
 - 5月 2011年度事業報告、2011年度決算について、役員選出等
 - 12月 2013年度総会について、課外活動奨励金審査結果報告、常磐大学創立30周年記念事業等
 - 3月 2013年度事業計画承認、2013年度予算承認等
2. 学生支援事業
 - 1) 学園祭への援助金(2012年10月)
 - 2) 常磐大学同窓会課外活動奨励金制度の実施(2012年9月)
 - * 常磐大学同窓会課外活動奨励金制度は、同窓会会長賞・同窓会会長奨励賞に代えて2010年度に創設した制度である。
 - 【奨励金給付団体】
 - ①「まちなかプロジェクトチーム」
 - 「水戸まちなかプロジェクト」にて映像コンテンツを用いたアプリケーションを製作
 - ②池田池セミナー
 - 外国人の母子家庭への子供に対する学習支援ボランティア活動の実施
 - ③中村英三セミナー
 - 「茨城県外国人就労・就学サポート事業」外国人就労者の子供達への学習支援活動実施
3. 会員への大学情報の発信
 - 内容：会報「ときわの風」を発行し、会員へ送付
 - 時期：第14・15号合併号(2012年8月31日発行) 第16号(2013年3月7日発行)
4. 常磐大学同窓会ホームページの維持および管理
 - 内容：異動情報受付等
5. 卒業生の個人情報管理
 - 管理情報：氏名、学籍番号、住所、電話番号、勤務先、セミナー、サークル等
 - 時期：随時更新

2012年度 常磐大学同窓会決算書

収入の部 (単位：円)					
項目	決算額	予算額	差異額	備考	
会費収入	12,020,000	12,240,000	△220,000	新入会員601名(新卒600名+既卒1名)	
雑収入	49,500	100,000	△50,500	預金利息等	
積立金等運用収入	528,000	528,000	0	積立金の運用に伴う利金	
小計	12,597,500	12,868,000	△270,500		
前年度繰越金	48,607,526	48,607,526	0		
繰越金	積立金等	80,000,000	80,000,000	0	オリックス株債
小計	128,607,526	128,607,526	0		
合計	141,205,026	141,475,526	△270,500		

支出の部 (単位：円)					
項目	決算額	予算額	差異額	備考	
消耗品費支出	0	135,000	△135,000		
交通費支出	18,000	75,000	△57,000	幹事会出席者(学生幹事)等交通費	
慶弔費支出	30,000	100,000	△70,000	香典	
通信費支出	797,060	1,683,000	△885,940	会報等郵送料	
印刷費支出	603,477	735,000	△131,523	会報、封筒等	
会議費支出	27,284	178,000	△150,716	幹事会、総会等	
渉外費支出	6,000	20,000	△14,000	会報原稿執筆謝礼	
業務委託費支出	124,610	184,000	△59,390	送付物袋詰作業等	
雑費支出	2,415	10,000	△7,585	振込手数料等	
支援事業費支出	554,760	2,350,000	△1,795,240	学園祭援助、学生課外活動奨励金	
小計	2,163,606	5,470,000	△3,306,394		
次年度繰越金	現預金	59,041,420	56,005,526	3,035,894	
繰越金	積立金等	80,000,000	80,000,000	0	オリックス株債、定期預金(大和ネクスト銀行)
小計	139,041,420	136,005,526	3,035,894		
合計	141,205,026	141,475,526	△270,500		

2013年度 常磐大学同窓会事業計画

月	事業内容
4	常磐大学同窓会課外活動奨励金(以下、課外活動奨励金)に関する事業 ・課外活動奨励金募集*1 (応募締切：学生プロジェクト奨励金 5月末、スポーツ・文化活動奨励金 2月末)
5	・幹事会(前年度決算報告、前年度事業報告)
6	・総会・懇親会(6月29日(土)開催予定)
7	・同窓会会報(第17号)発送*2 ・常磐大学創立30周年記念寄附(学校法人常磐大学諸澤幸雄奨学金へ寄附) ・課外活動奨励金(学生プロジェクト奨励金)選考*1
8	・課外活動奨励金(学生プロジェクト奨励金)審査*1
9	
10	・学生支援事業(学園祭援助) ・課外活動奨励金(学生プロジェクト奨励金)授与式
11	・幹事会
12	
1	
2	・同窓会会報(第18号)発送 ・課外活動奨励金(スポーツ・文化活動奨励金)選考*1
3	・幹事会 ・課外活動奨励金(スポーツ・文化活動奨励金)審査*1(授与式は2014年度5月に実施)

上記の他、会員の個人情報管理および常磐大学同窓会ホームページ管理を行う。

- (補足)
1. 課外活動奨励金事業の募集、選考および審査の業務は、常磐大学に委託する。
 2. 同窓会会報に総会の議決内容および報告内容を掲載する。

2013年度 常磐大学同窓会予算書

収入の部 (単位：円)					
項目	本年度予算額	前年度予算額	差異額	備考	
会費収入	12,860,000	12,240,000	620,000	2013年度新入会員(新卒630名+既卒5名×20,000円)	
事業収入	300,000	0	300,000	懇親会会費収入(100名×3,000円)	
雑収入	100,000	100,000	0	預金利息等	
積立金等運用収入	528,000	528,000	0		
小計	13,788,000	12,868,000	920,000		
前年度繰越金	現預金	59,041,420	48,607,526	10,433,894	
繰越金	積立金等	80,000,000	80,000,000	0	オリックス株債、定期預金
小計	139,041,420	128,607,526	10,433,894		
合計	152,829,420	141,475,526	11,353,894		

支出の部 (単位：円)					
項目	本年度予算額	前年度予算額	差異額	備考	
人件費支出	10,000	0	10,000		
消耗品費支出	156,000	135,000	21,000	印刷用紙、印刷機消耗品、総会関係等	
交通費支出	125,000	75,000	50,000	幹事会、総会教員交通費等	
慶弔費支出	100,000	100,000	0	慶弔関係	
通信費支出	3,124,000	1,683,000	1,441,000	会報、総会案内送付等	
印刷費支出	960,000	735,000	225,000	会報、封筒印刷等	
会議費支出	970,000	178,000	792,000	幹事会、総会等	
渉外費支出	20,000	20,000	0	会報原稿執筆謝礼、取材先土産等	
業務委託費支出	252,000	184,000	68,000	送付物袋詰作業、会報取材委託等	
雑費支出	10,000	10,000	0	振込手数料等	
支援事業費支出	2,200,000	2,350,000	△150,000	学生プロジェクト奨励金、学園祭援助、支部活動補助	
寄附金支出	3,000,000	0	3,000,000	大学奨学金制度への寄附	
小計	10,927,000	5,470,000	5,457,000		
次年度繰越金	現預金	61,902,420	56,005,526	5,896,894	
繰越金	積立金等	80,000,000	80,000,000	0	オリックス株債、定期預金
小計	141,902,420	136,005,526	5,896,894		
合計	152,829,420	141,475,526	11,353,894		

課外活動奨励金を受けた学生の活動報告

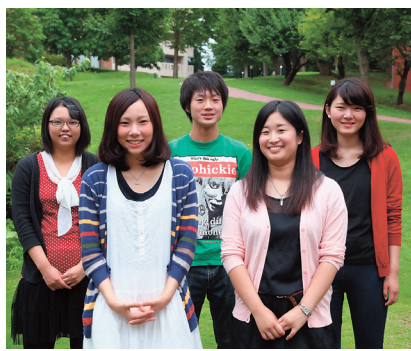
6月29日(土)に行われた2013年度常磐大学同窓会総会の閉会後、常磐大学同窓会課外活動奨励金制度により学生プロジェクト奨励金の給付を受けた3団体の学生による、成果報告会が開催されました。この制度は、常磐大学の発展および社会貢献に寄与できるまたはそれが期待できる学生の課外活動に対して奨励金を給付し、同窓会活動に対する認知度や理解度の向上を目的として、2011年度に創設されました。

◆まちなかプロジェクトチーム 人間科学部コミュニケーション学 川松香穂さん・仲田綾乃さん他3名

このプロジェクトは、水戸市の街中を活性化するために水戸にしかないお店に足を運んでもらいたいとの趣旨で実施された、水戸ステーション開発(水戸駅ビル運営会社)との共同による活動です。同窓会課外活動奨励金を受けたのは「水戸まちなかアプリ」制作費でした。きっかけは、このプロジェクトの一環で実施された、学生が街中のお薦めの店舗を映像で紹介する「水戸まちなかグルメビジョン」で、「映像を立ち止まってみてくれる人が少ない」「店舗情報が伝わりにくい」「期間限定だったため店舗情報を残しておくことができなかった」といった反省点から生まれました。このアプリは、「水戸まちなかグルメビジョン」と同様に、学生が自分のお薦めの店舗を選んで取材した情報を紹介するものです。近々Google社の「Play store」に公開予定です。なお、奨励金の使途は、アプリ制作(Android電子書籍アプリ)、UIデザイン(アイコンイメージ、表紙デザイン制作)、アプリ申請(Androidアプリ登録申請代行)でした。



◆学習支援ボランティア活動 池田幸也セミナール コミュニティ振興部ヒューマンサービス学科 石毛里佳さん他8名



このボランティア活動は、茨城県内のソーシャルワーカーからの依頼によるもので、学習支援を必要とする子どもに対して「人との関わりを持つきっかけづくり」と「学力向上を図ること」を目的とした活動です。支援を行ったのはアプリ力出身の中学3年生と小学6年生の女の子でした。支援を始めたころは、達成感を求めるあまり子どもたちの気持ちを考えられなかったり、勉強の教え方を探るのに時間がかかったり、2人の気持ちにどこまで踏み込んでいいのか迷いがあつたようですが、中学3年生の姉は成績がアップし志望する高校に見事合格し、小学6年生の妹は積極的に会話をしようになり4月から中学校へ行く意欲が湧いたことが成果として報告されました。なお、奨励金の使途は、交通費、参考書代、事務用品費でした。経済的支援が欠かせない活動なので、今後も同窓会からの支援をしていただきたいとの要望も寄せられました。

◆「茨城県外国人就労・就学サポート事業」への参加など 中村英三セミナール コミュニティ振興部ヒューマンサービス学科 堀江悠希さん他15名

この取り組みは3つのボランティア事業に参加した活動です。茨城NPOセンター・COMONS茨城県外国人就労・就学支援センターが実施するサマースクールでは、外国人の子どもたちが夏休みの宿題を理解できるように教科別学習のサポートを行い、その後も常磐大学オープンキャンパスへの招待や、アフタースクールへの参加が実現したことが成果でした。東海村障害者支援事業である「はっけん!ぼうれん!夏休み!」のサマーカーンプでは、事前研修を受けてテント設営・調理補助などを行いました。今年は障害児との遠足や高齢者施設の夏祭りに初参加するなど交流が深まったようです。宮城県東松島市への被災地ボランティアでは、現地で泥かき、草刈り、海岸清掃などを行い、作業中に発見した思い出の品を持ち主へ届けたり、小学校での追悼に参列できたこと、そして中村英三セミナールの活動を地域の方に認知してもらえたことが成果として報告されました。なお、奨励金の使途は、各事業の交通費や参加費でした。



恩師や旧友との懐かしい時間を過ごした懇親会

12名の先生方(森征一先生、阿部昌信先生、中原経子先生、庄子信先生、中村英三先生、富田信穂先生、柄澤行雄先生、千葉茂先生、吉江森男先生、依田泉先生、松原克志先生、井上繁先生)をお迎えした懇親会では想い出話に花が咲き、あちこちでたくさん笑顔がみられました。今回は、旅行券や最新家電、高級和牛ステーキ肉セット、テーマパークのペアチケットなどが当たるハズレなしの抽選会が行われ、大いに盛り上がりました。



▲美味しいお料理を食べながら会話も弾む懇親会場。



▲高額景品を当て旧友と共に喜びの祝杯をあげる当選者(写真中央)。



▲常磐大学吹奏楽団OB会による生演奏で校歌斉唱。



▲松本久司副会長(人間科学部10期卒)の三本締めで懇親会は盛会のうちに閉会。

常磐大学創立30周年を記念して寄付金を贈呈しました

常磐大学創立30周年を記念して、学校法人常磐大学諸澤幸雄奨学金へ300万円を寄付しました。諸澤幸雄奨学金は、心身・学術がともに優れた、経済的に学業の継続が困難となった者(Ⅰ種)、または家計が困難となった者(Ⅱ種)に対し、選考のうえ給付しています。2012年度常磐大学の給付人数は、Ⅰ種奨学生7名/Ⅱ種奨学生5名でした。また、寄付に当たって、2013年7月31日(水)に寄付金贈呈式が常



▲池田会長(左)、森学長(右)

2013年度 体育会&文化連合活動報告

硬式野球部

開甲新学生野球春季リーグ (3部中1部)
常磐大学×0-9 上武大学
常磐大学×4-15 上武大学
(7回コールド)
常磐大学×2-11 作樂院
(7回コールド)
常磐大学×7-6 新學院
常磐大学×13-0 作樂院
(7回コールド)
常磐大学×5-4 立成国際
常磐大学×6-9 平成国際
常磐大学△0 金成国際
常磐大学×2-8 平成国際
常磐大学×4-7 白鷲大学
常磐大学×6-1 聖学院
常磐大学×1-5 聖学院
常磐大学×1-3 聖学院
※4勝0敗1分 勝率 勝率0.25
5位1部残留

3回戦
山口×1-0 森井(東工大)
1回戦
伊師×1-0 小寺(つくば)
山口×1-0 金井(日立)
山口×1-0 栃木(古河)
青木×1-0 今泉(流経大)
村田×1-0 瀧沢(流経大)
2回戦
伊師×1-0 比佐(茨大)
青木×1-0 鹿(結城)
3回戦

吹奏楽部

4月 入学式参加
7月 水戸市芸術祭「市民音楽会」への参加
オープンキャンパスでのミニコンサート
8月 全日本吹奏楽コンクール茨城県大会
大職一般の部A部門出場
常磐大学&水戸ホーリーホックコラボデー依頼演奏

弓道部

北関東学生弓道春季トーナメント大会
予選敗退
神永 光、岡本 健太郎、山中 裕輔

とぎわ漫画研究会

5月 部誌「入学記念号」制作
6月 部誌「パラダイス夏号」制作
7月 部誌「パラダイス入学記念号」発行・配布
8月 学園祭配布用カレンダー製作

剣道部

第45回関東女子学生剣道選手権大会
1回戦 伊師×1-0 石川(宇都宮大)
山口×1-0 中野(津田塾)
青木×1-0 持田(関東学院)
2回戦 伊師×1-0 小澤(家政大)
山口×1-0 渡辺(国士館)
山口×1-0 渡辺(国士館)

編集後記

6月に同窓会総会が行われ、課外活動奨励金の活動内容の発表がされました。奨励金で具体的どのような活動をしているのか、それぞれのグループがパワーポイントを使って分かりやすく発表してくれました。その中で、学習支援により勉強が向上し、不登校気味だった子が学校へ通うようになった話や、被災地のボランティア活動で思い出の品を見つけて持ち主に届ける事ができた話などは、胸にこみ上げるものを感じました。学生達が貴重な体験をすることができ、そして周りの方にもいい影響を与えることとなり、学生の活動を奨励金という形で同窓会が貢献できてうれしく感じました。今後も学生の活動を支援していける同窓会でありたいです。(M)